

山梨県における空港整備可能性検証のための整備事業費調査業務委託仕様書

1 目 的

山梨県における空港の整備可能性について研究を行うにあたり、令和5年度に実施した調査における整備可能性のある箇所において、空港およびその付随する施設について整備を実施する場合に、必要となる概算の事業費に関する調査を実施する。

2 業務委託名称

山梨県における空港整備可能性検証のための整備事業費調査業務委託

3 履行期間

契約日から令和8年3月31日まで

4 委託業務内容

項目		内容
1.	前提条件の整理	県から貸与する令和5年度に実施した「山梨県における空港等開設の可能性に関する調査業務委託」の調査結果をもとに、可能性の残る候補地5カ所程度それぞれにおける、整備のための条件や課題の整理を行う。
2.	施設整備概算事業費調査	各候補地における空港整備に要する概算工事費の積算を行う。 その際に用いる条件は、以下の通りとする。 ・他の同規模の滑走路を有する地方管理空港の施設規模を参考に、必要施設（駐機場、駐車場、ターミナルビル等）の設定を行うこと。 ・地形条件をもとに土地の造成経費を概算で算定すること。 ・法規制に対応した施設とすること。 ・県が他事業で実施する離着陸経路の詳細検討調査結果を反映させること。
3.	用地取得概算経費調査	上記2.で定めた空港施設を投影し、底地の現況に応じた概算用地取得経費の積算を行う。

(案)

		また、上空線や道路、上下水道施設等の切り回し、移設等に要する概算補償経費も積算すること。
4.	周辺対策概算経費調査	上記 2.で定めた空港施設を整備するにあたり必要となる周辺施設の騒音対策経費の算出。
5.	報告書作成	上記 1.～4.により得られた調査・分析結果及び検討の内容を踏まえて、当県における空港施設整備に要する概算の事業費のとりまとめを行う。

5 成果物

(1) 提出物

- ① 報告書
 - ② 報告書（概要版）
 - ③ その他（打合せ記録、本業務で使用した各種ドキュメント等）
- ※ 図書の体裁 A 4 判縦、横書き、作図等は適宜（A 3 判の折込可）

(2) 納品方法

- ① 紙媒体 カラー版
報告書 5 部（簡易製本可）
報告書（概要版） 10 部（簡易製本可）
- ② ドキュメント類
電子媒体（CD-R 等）に格納し 3 部（ファイル形式は、PDF データに加えて、山梨県のパソコンで処理でき、データ編集が可能な形式[ワード、エクセル、パワーポイント等]とする。）

(3) 納期

令和 8 年 3 月 31 日まで

(4) 著作権

本業務の実施で得られた成果、情報等については、山梨県に帰属する。

6 留意事項

(1) 個人情報や企業情報の保護等の秘密厳守及び他用途への使用禁止

本業務の受託者は、調査の遂行に当たっては秘密を厳守し、個人情報の漏洩がないよう機密保持に万全を期する。

(2) 一括再委託の禁止

(案)

委託業務の全部を一括して再委託することは認めない。但し、契約業務の一部を委託する場合については、山梨県の承諾を得るものとする。

7 その他

委託事業を実施するにあたり、本仕様書に明示なき事項及び疑義が生じた時は、山梨県と受託者で協議の上、業務を遂行する。

本業務の実施にあたっては、業務内容が、山梨県が主催する「山梨県地域航空研究会」において報告事項となるものであることから、同研究会の開催と連動させるものとする。